

令和3年度

《第1回 総合入試》

社 会

時間は理科と合わせて40分，各50点満点

受験上の注意

1. 解答用紙には，受験番号・氏名を記入してください。
2. 解答は，解答用紙の所定のところに記入してください。
記入方法を誤ると得点になりません。
3. 試験終了の合図とともに，解答用紙・問題用紙とも回収します。

郁文館中学校

◆次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

2020（令和2）年7月3日から7月31日にかけて、西日本を中心に集中的な豪雨が発生し、①気象庁はこれを「令和2年7月豪雨」と命名しました。特に被害が大きかったのは②熊本県ですが、山形県では③最上川が氾濫するなどして、人的被害だけでなく農作物などにも広範囲に被害を及ぼしました。

日本は昔から、自然災害に悩まされてきました。たとえば、④奈良時代には疫病や自然災害により社会不安が増大したため、大仏がつくられています。また、室町時代は全国的に地震、⑤長雨や冷害などの自然災害が多発する時代でした。この時期に戦が増加した要因を、自然災害だとする説もあります。

我々は、こうした自然の脅威から身を守る様々な工夫をしています。⑥沖縄県では台風の被害を減らすため家の周りに石垣を築いたり瓦をしっくい固めたりしています。

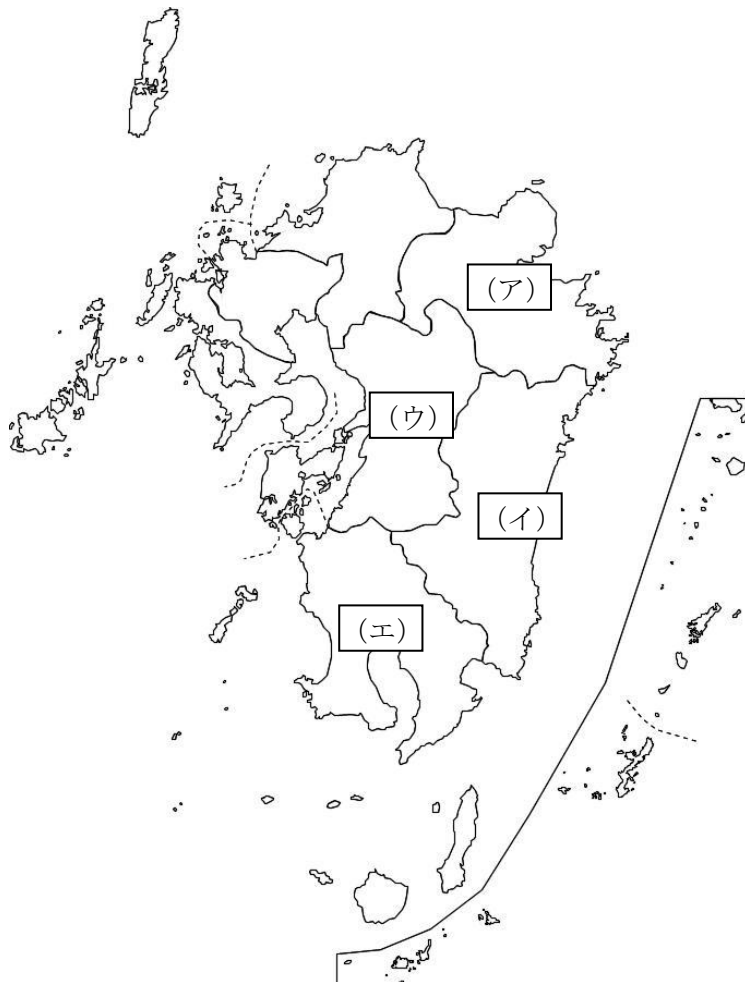
また、我々は自然災害の度に協力して復興支援などを行ってきました。2011年に起きた⑦東日本大震災で被災した東北地方を中心とした地域への支援も続けられています。「令和2年7月豪雨」にも支援の手が差し伸べられており、現在も⑧復興に向けて歩んでいます。

問1 下線部①について、現在の気象庁が中央气象台から改名して発足したのは1956年です。同年のできごととして正しいものを、下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- （ア）国民所得倍増計画の発表
- （イ）非核三原則の発表
- （ウ）東京オリンピックの開催
- （エ）日本の国際連合加盟

問2 下線部②について、次の問いに答えなさい。

(1) 熊本県の位置として正しいものを、下の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。



(2) 「令和2年7月豪雨」では熊本県を流れる球磨川が氾濫しました。球磨川は日本三大急流のひとつに数えられています。残り2つのうち、静岡県の駿河湾に注ぐ川を答えなさい。

問3 下線部③について、江戸時代に東北地方を旅し、「五月雨を集めて早し最上川」の俳句を詠んだ人物として正しいものを、下の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 松尾芭蕉 (イ) 与謝蕪村 (ウ) 小林一茶 (エ) 井原西鶴

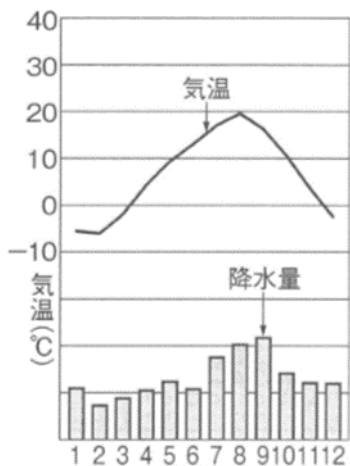
問4 下線部④について、次の問いに答えなさい。

- (1) 奈良時代につくられた日本最古と言われる歌集は何か、漢字で答えなさい。
- (2) 奈良時代は、まだ紙が普及していなかったため、下の写真のような細長く平らに削った木片に文字を記したものが紙の代わりに使われました。これらは役所の連絡文書や品物の荷札などに使用したものと考えられています。この木片のことを何と呼ぶか答えなさい。

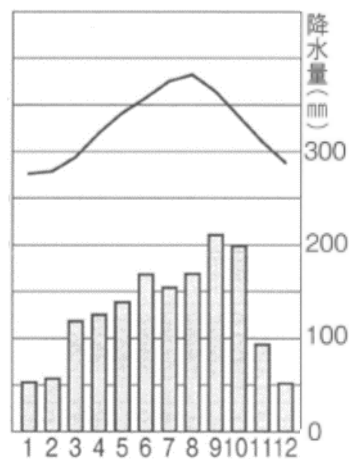


問5 下線部⑤に関連して、次にあげる雨温図は、網走（北海道）、東京、長野、新潟のものです。都市と雨温図の組み合わせとして正しいものを、下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

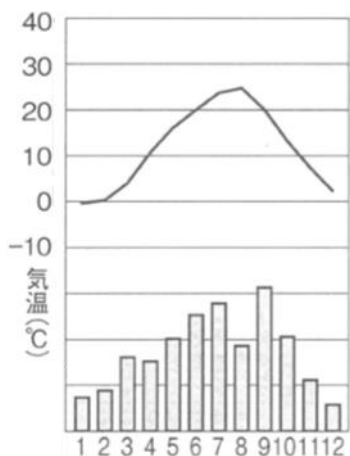
①



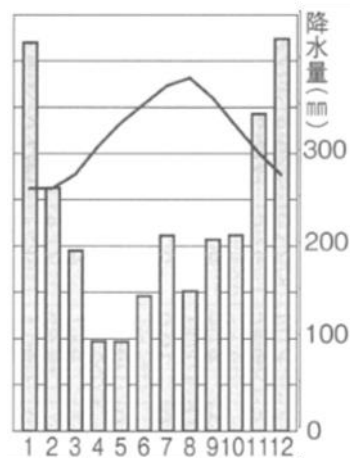
②



③



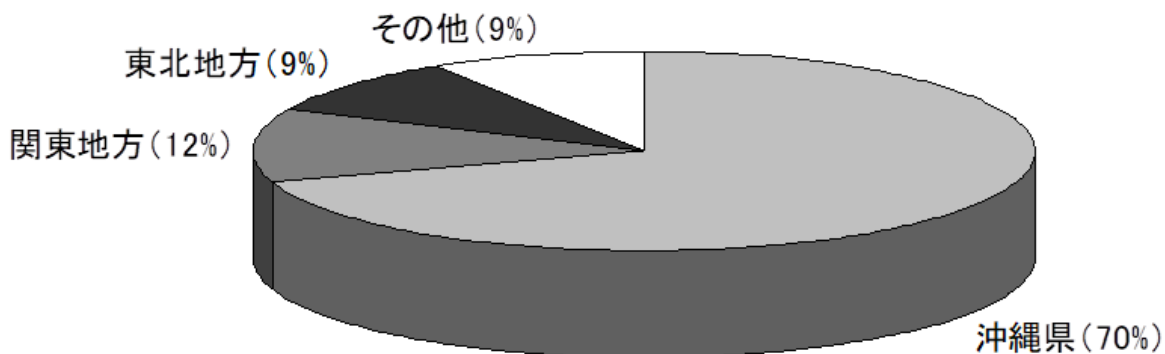
④



- | | | | | |
|-----|------|------|------|------|
| (ア) | ①…新潟 | ②…東京 | ③…長野 | ④…網走 |
| (イ) | ①…網走 | ②…長野 | ③…東京 | ④…新潟 |
| (ウ) | ①…網走 | ②…新潟 | ③…東京 | ④…長野 |
| (エ) | ①…網走 | ②…東京 | ③…長野 | ④…新潟 |

問6 下線部⑥に関連して、米軍基地については様々な議論がなされています。次のグラフを参考に、どのような問題点があるか書きなさい。

在日米軍施設・区域（土地）の地域的分布状況
(2020年 防衛白書より)



問7 下線部⑦について、以下は震災遺構として宮城県の南三陸町に保存されている南三陸町旧防災対策庁舎の写真です。このような震災遺構については、保存するべきか取り壊しを行うべきか、現地でも様々な意見が交わされています。震災遺構の保存について、賛成か反対かの立場を明らかにした上で、あなたの意見を述べなさい。



問8 下線部⑧に関連して、日本国憲法第25条では国民の生活を保障する生存権が規定されています。次の条文にあてはまる語句を答えなさい。

すべて国民は、健康で文化的な の生活を営む権利を有する。

